

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月18日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 林声会	特別養護老人ホーム ゆかり岬	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
コミュニケーション	PALRO ビジネスシリーズ 高齢者福祉施設向けモデルⅢ PRT-060J-W01	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 元年12月24日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
① 入居者の顔と名前を認識させ、顔を合わせて声掛けを行い、行動の動機付けを行う。 朝の声掛けで起床を促す、お昼の後の話し相手)		
② 毎日のレクリエーションの実施を行う。ロボット体操、入居者と対話を行いリクエストに沿って懐メロ披露で入居者に喜ばれている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
① 今まで朝の声掛けを職員2人で行っていたが、PALRO に分担させて職員1人で行うことが出来た。ユニットによっては、PALRO による朝の声掛けで反応する入居者がいて対応する時間が10分～20分程短縮できた。		
② ユニットでレクリエーションの実施を任せることが出来るようになり、PALRO を使って、レク体操、懐メロ歌謡などのレク活動が行え、職員が排泄介助、トイレ誘導、急な不穏状態の利用者などに対応できるようになりました。		
【介護ロボットの不都合な点】		
① 声の音色が変えられない（子供の声に近い。できれば大人の女性の声などに変えることができない）		
② 音の大小の調整はできるが、耳の遠い入居者に聞こえないことがあった。		
③ レク利用のとき、声が聞こえないことがありました。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 1月 31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 貴陽福祉会	特別養護老人ホーム南花園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
コミュニケーション	PALRO ビジネスシリーズ高齢者福祉施設向けモデル III (PRT-060J-W01)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 元 年 12月 24日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>ほぼ毎日、朝の申し送りが終わってから起動。一日を通してスタッフや利用者が声をかけて会話をしています。</p> <p>午後からは、体操をしてもらい、多くの利用者が参加しています。</p> <p>音楽療法の先生が来た時は、ロボットと一緒に利用者さんが大きな声で歌を歌っています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>入浴の合間、興味を持った利用者が話かけ、コミュニケーションがとれると喜んで会話しています。普段あまり会話をされない利用者も何度も何度も話しかけています。午後は、主に体操をしてもらっていますが、普段身体をあまり動かさない利用者もロボットの動きに合わせてリハビリ体操をしています。</p> <p>レクレーションを行ったり、会話をすることで利用者の関心をひきつけ、一定時間、職員の手をあけることができ業務の負担軽減にもなっています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>はっきりと話さないと言葉が聞きとれないことがあり、会話にならないことがあります。近くで話しかけても周囲の人達の声を感じてしまい、違う答えが返ってくる場合があります。</p>		